

5月のトピックス

製造から長期間にわたって使用されている製品の事故が多発しています。今月は、ブラウン管テレビ、石油給湯器で、長期間の使用により生じた部品の品質劣化(経年劣化)が原因と考えられる火災事故が発生しました。長期間使用している製品では、故障の発生率が高くなりますので、使用中に異常を感じたときは、メーカーや販売店に相談したり、点検を依頼しましょう。

区分	製造元	電話番号	受付時間	ホームページ
ブラウン管テレビ	パナソニック(株) (旧 松下電器産業(株))	0120-072-612	9:00~18:00(土日祝日除く)	http://panasonic.jp/support/tv/info/kinkoku.html
石油給湯器	(株)ノーリツ	0120-018-170	9:00~17:30(土日祝日除く)	http://www.noritz.co.jp/index.html
	高木産業(株)	0120-575-399	9:00~19:00(平日)	http://www.purpose.co.jp/index.html
	(株)日立ハウステック	0120-551-654	9:00~19:00(平日) 9:00~17:30(土日祝)	http://www.hitachi-ht.com/

◇ 平成21年5月の重大製品事故公表情報(経済産業省) [単位:件 ()内は長野県内での発生件数]

ガス機器・石油機器に関する事故	ガス機器・石油機器以外の製品に関する製品起因が疑われる事故					その他の主な製品の内訳
	テレビ(ブラウン管)	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)	コンセント付洗面台	その他		
28	16	3	2	2	9	・電子レンジ ・電気ポンプ ・温水洗浄便座 ・DVDプレーヤー ・携帯型音楽プレーヤー ・パワーコンディショナー ・インターホン ・ドア ・充電器(電気シェーバー用)

※ 詳細な情報は、経済産業省のホームページ「製品安全ガイド」をご覧ください。
(http://www.meti.go.jp/product_safety/index.html)

長年ご使用の家電製品。こんな症状出ていませんか？

長年ご使用の家電製品は、熱、湿気、ホコリなどの影響により、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。ご使用中に次のような症状がみられる場合は、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはメーカーにご相談ください。今回はブラウン管テレビについて、簡単に注意点をあげてみます。

〈ブラウン管テレビ〉

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| ①電源スイッチを入れても、映像や音が出ない。 | ⑦内部に水や異物が入った。 |
| ②電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 | ⑧電源コードに傷や破れがある。 |
| ③上下、または左右の画像が欠けて映る。 | |
| ④映像が連続してチラついたり、揺れたりする。 | |
| ⑤変なおいがしたり、煙が出たりする。 | |
| ⑥ジージー、パチパチなどの異常な音がする。 | |

ほんの一例です。
不安等があれば早めのご相談を。

テレビ(ブラウン管型)(管理番号:A200900114)

